

Q. Teamsの「アバター」機能を利用するには、どのライセンスプランの契約が必要ですか？

A. Teamsの「アバター」機能を利用するには、以下のライセンスの契約が必要です。

■Teamsの「アバター」機能が利用できるライセンスプラン

-Microsoft 365 Business Standard

-Microsoft 365 Business Premium

-Microsoft 365 E3

-Microsoft 365 E5

【注意】

「Office 365 E3」、「Office 365 E5」ではTeamsの「アバター」機能は利用できません！

Teamsの「アバター」機能は、WindowsとMacの「Teamsデスクトップアプリケーション」で使用できます。

「アバター」機能は「Teams for Web」ではサポートされず、「Teams モバイルアプリ」ではビュー専用としてサポートされています。

Microsoft 365管理者は、Teams管理センターから「アバター」機能の利用を許可またはブロックすることができます。

Teamsの「アバター」機能の詳細は以下の公開情報をご確認ください。

◆Microsoft Teams のアバターを設定する

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/meeting-avatars>

◆Teams でアバターとして会議に参加する

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/teams->

[38199e3828b-5384e7b7-30c7-4bcb-8065-0c9e830cc8ad](https://support.microsoft.com/ja-jp/office/teams-avatars-38199e3828b-5384e7b7-30c7-4bcb-8065-0c9e830cc8ad)

Q. Visual Studio の永続ライセンスと Azure 版の機能の違いを教えてください。

A. 基本永続版とクラウドサブスクリプション版の違いです。

永続版(スタンドアロン ライセンス)は一度購入すれば永続的に使用可能ですが、以後新しいバージョンが発売された場合に最新版を利用するためには追加費用が必要です。

Azure版(クラウド サブスクリプション)では月額費用のみで常に最新バージョンの機能がご利用いただけます。

また、永続版では開発環境である Visual Studio IDE のみが付属しますが、Azure 版(クラウド サブスクリプション)の場合は、IDE に加えてバージョン管理や要件・プロジェクト管理などが行える Azure DevOps や Azure DevOps Server も付属します。Visual Studio IDE の機能部分は、最新バージョンの永続版と Azure 版とで差異はありません。

下記ページにて「スタンドアロン ライセンス」タブを開くと、永続版と月額版(Azure 版および旧 MSDN 版)の比較表がございますのでご確認ください。

[Visual Studio の価格]

<https://visualstudio.microsoft.com/ja/vs/pricing-details/>